



当たれ!!

総合グラウンド付近の田んぼを舞台に41組、82人の親子が参加して第3回親子スポーツフェスティバルが開催されました。参加した親子はフライングディスクを使った3種目の競技を楽しみました。(3/6)

平成23年度

町長施政方針

平成23年度の町政は、先人たちの培ってきた松崎の文化・伝統を継承し発展させ、町の皆様が心豊かに安心して暮らせるよう、情熱をもって「平成の花とロマンのふる里づくりに」努めていきます。

3月8日（火）から開会された平成23年第1回松崎町議会定例会において、町長が新年度の施政方針について発表しましたので、その要旨についてお知らせします。

町長施政方針（要旨）

平成23年第1回松崎町定例会の開会に当たり、町政運営に関する所信の一端を申し上げます。

松崎町の財政状況を見ます

と、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」による平成21年度決算の実質赤字比率等4種類の健全化判断比率については、いずれも健全化基準内でありました。

しかしながら、地方交付税を始めとする依存財源比率が6割以上を占めることから、国の財政施策の影響を大きく受けることが懸念されます。

自主財源である町税についても減少傾向が続くなど、松崎町を取り巻く財政環境は、依然として厳しい局面が続いております。

そうした中で、平成23年度の町政は、町民との連携、信頼に基づいた「平成の花とロマンのふる里づくり」へのきめ細やかな取り組みをしていきます。

さらに、平成24年度を目標年次とした第4次総合計画は、残すところ2年度となります。

このため、今年度を計画の取りまとめ年度と位置付け、計画の将来目標である「豊かな自然と文化の薫るまち」の実現に向け、住民福祉の向上に努めるとともに、新たな時代に対応した町づくりを推進していく所存です。

続きまして、主な施策について、第4次総合計画6本の基本目標に従って申しあげます。

活力ある産業づくりへの対応

近年の入込観光客の減少傾向は、松崎町だけの問題ではありませんが、地域経済への影響は深刻なものとなっております。



改修される雲見公衆トイレ

被害対策連絡会を組織し、わな猟免許取得者講習会開催など被害拡大防止に努めてまいります。

また、損傷の見られる雲見漁港の修繕による長寿命化に向けて、水産物供給基盤機能保全計画の策定に取り掛かります。

地域経済の担い手である商工業の振興につきましては、町内の建築関連業界の振興を図るため、町民の方々が町内の施工業者等を利用して、住宅リフォーム工事をする場合、その経費の一部を助成する制度を新たに設け、地域経済の活性化に期待をするものです。



マナーの悪さが目立つ水上バイク

ります。観光の振興につきましては、遊歩道、公衆トイレ、案内看板の施設整備を行うとともに、町内4海水浴場の夏季対策として、ライフセーバーによる監視業務を行い、安心安全な観光地づくりを目指します。また、懸案の水上バイク対策につきましても、関係機関と協議を重ね規制強化の方向付けがなされました。

農林漁業の振興につきましても、新規就農者、農業後継者対策として就農奨励助成や農機具等の整備費用の助成制度を新たに設けました。

また、農地農産物の鳥獣被害対策として、伊豆地域鳥獣



安全で快適な居住環境づくりへの対応

環境衛生対策として、太陽光発電は二酸化炭素の排出を抑制するクリーンな発電方式として注目されているところから、住宅の屋根などを利用した太陽光発電システムを設置する個人に対して、設置費の一部を助成する制度を新たに設けました。

消防・防災・町土の保全として、近年のゲリラ豪雨による低地の浸水被害防止の調査・設計が完了いたしましたので、まずは、役場周辺の浸水対策事業として、排水路の改良に着手いたします。



大雨により浸水する町道松下線

また、那賀川水系治水対策委員会による調査研究にも取り掛かることといたします。

消防防災では、防災用車両や消防団員の被服を更新することや、避難地用備品の充実、防災ラジオの試験的導入、土砂災害ハザードマップの作成等防災力の充実強化を図ってまいります。

やさしさのある健康と福祉づくりへの対応

障害者自立支援給付費や子ども手当等、国の制度による福祉対策については、利用者の増や制度改正により前年度に比べ増加傾向にあります。所定の地方負担分の確保に努めました。

また、福祉関連施設である総合福祉センターの外壁補修工事、児童館の木造部分の取り壊しを行い、施設の長寿命化と利用者の安全確保を図ってまいります。

保健予防活動としては、子宮頸がんを始めとする予防接種について、経済的な負担の心配をせずに接種を受けることができるように、個人負担なしの全額公費とすること

いたします。

なお、昨年10月から子ども医療費助成の対象を中学生以下としましたが、インフルエンザ予防接種への一部助成範囲も中学生以下に拡大し、町民の健康増進を推進してまいります。

なお、小学校就学前の子育て施設としての幼稚園、保育園については、移転や統合が課題となっておりますが、政府の幼保一体改革の先送りや、保育所の位置付け見直しなどが行われるようです。国の動向に注視してまいります。

交通・情報ネットワークづくりへの対応

道路橋梁の整備につきましても、地元要望に対し迅速な対応に努め、利用者の安全確保・利便性の向上を図ってまいります。

新港湾の完成に伴い、新港湾の一部について、町が管理を委託されますので、関係機関と協議し、有効活用を努めてまいります。

情報ネットワークにつきましては、職員のネットワーク利用に係るモラル監視体制の

強化を図るとともに、地図情報システムを活用した業務の導入や住民に対する行政情報のメール配信など情報技術を積極的に活用した取り組みを行うてまいります。

未来に向けた人づくりへの対応

少子化が加速する中、未来を担う子どもたちへの教育環境の充実という観点から、中学校の校舎・体育館の改修整備が一段落したことから、小学生が屋外で伸び伸びとした学校生活ができるよう、松崎小学校の校庭の芝生化を行います。

また、町民の学習需要の多様化に対しては、引き続き社会教育・生涯学習の振興を進めてまいります。

みんなが創るまちづくりへの対応

私は常々「平成の花とロマンのふる里づくり」は、全町ふるさとまるごと自然体験ができる町づくりを目指していきたいと考えており、これにより交流人口の増と地域経済の活性化を図ることが可能で

あると信じております。そのためには、住民と行政の協働による町づくりが欠かせないのではないかと思います。

町づくりの一端として、「ふじのくに美しい邑連合」構想や都市に在住する方を、地域の新しい担い手として町に誘致し、定住および定着を目指す「地域おこし協力隊」、さらには、グリーンツーリズム、エコツーリズム、ジオパーク、子ども農山漁村交流プロジェクトにも積極的に取り組んでまいります。これらの事業には地元の協力が欠かせません。事業実施に先立ち、人材の発掘・育成が急務となっておりますので、議員の皆様方におかれましてもご協力をお願いするものであります。

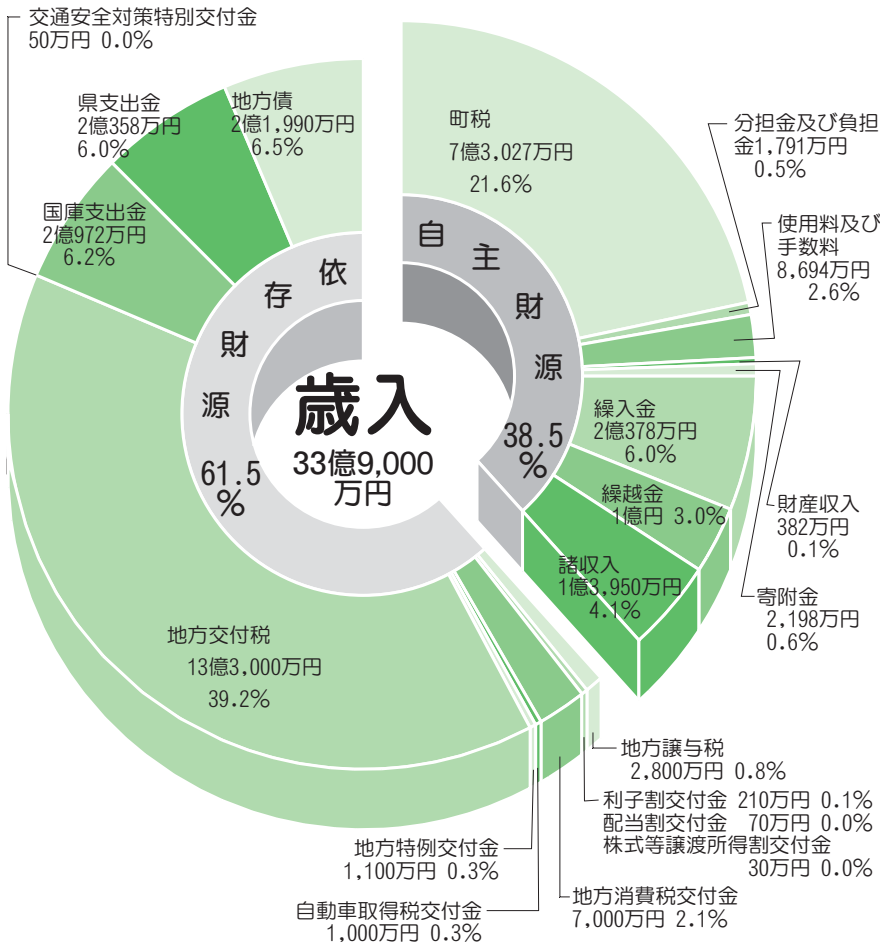
さて、これまで申しあげた施策を実施するに当たっては、効率的・効果的な事務事業の検討、あるいは優先順位を選択、さらには、財源の裏付けが必要となりますので、引き続き行財政の合理化、健全化に取り組んでまいります。

【問合せ】

総務課（42） 3963

きめ細やかな取り組み

平成23年度 一般会計当初予算



主な増減要因

- (増) 地方交付税 普通交付税の増
- 線入金 財政調整基金線入金の増
- 県支出金 緊急雇用対策や大規模地震対策に係る補助の増
- (減) 国庫支出金 漁港災害復旧事業や団体営基盤整備事業など補助事業の完了による減
- 地方債 災害復旧事業債、臨時財政対策債の減
- 町税 個人町民税、固定資産税の減

■ 一般会計当初予算の概要
 予算編成に当たっては、行財政改革による財政の健全化を維持するとともに、町民福祉の向上と「平成の花とロマンのふる里づくり」への取り組みを具現化することに努めました。

前年度と比較すると松崎小学校大規模改修事業、団体営基盤整備事業、旧清掃センター跡地公園整備工事や漁港施設災害復旧事業等の大型の建設事業が完了したため、投資的経費が大幅に減額となりましたが、活力のあるまちづくり・安心安全なまちづくりのための「きめ細やかな取り組み」ができるよう新規事業に着手するなどソフト事業の充実を図り、予算総額はほぼ前年並みとなりました。

【歳入】

主要財源である町税と地方交付税（臨時財政対策債を含む）が歳入全体の約3分の2を占めることとなり、不足する財源約1億8,500万円は財政調整基金を取り崩すこととなりました。

町税等の自主財源の比率は38・5割にとどまり、依然と

して地方交付税等の依存財源が高い比率を占めており、国県の制度や財政支援方針による影響を受けやすい不安定な財政状況下にあります。

【歳出】

活力ある町づくりのためにきめ細やかな取り組みができるように配慮した予算編成としました。

ハード事業は、新規の施設整備はありませんが、公共施設の改修・修繕による施設の長寿命化や安心安全の観点から防災対策事業を中心に、普通建設事業費を3億3,800万円計上しました。

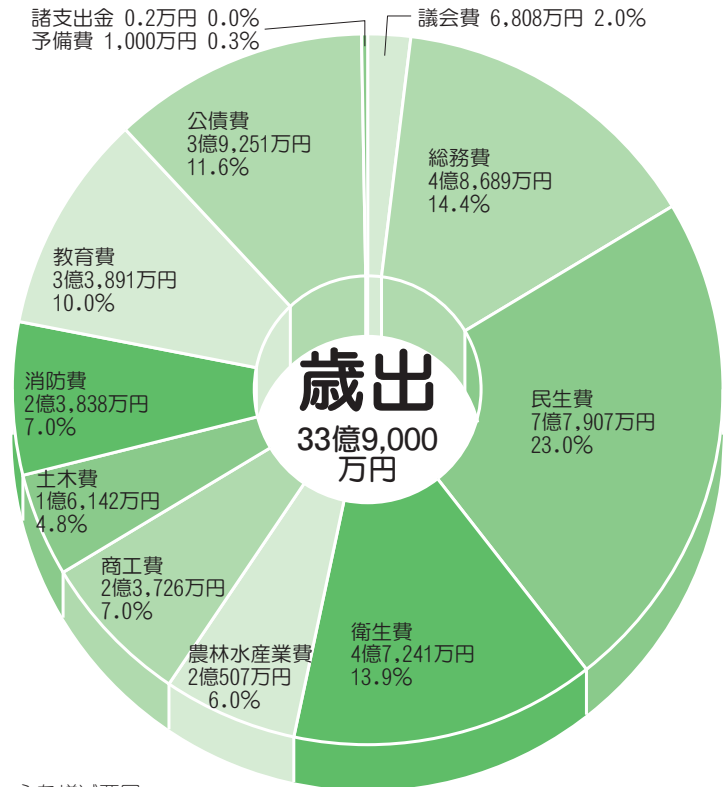
ソフト事業では、大型予算事業は少ないものの、地域経済振興、農業振興、環境対策において新規助成制度を設け、農林漁業の振興による町づくりの一つとして、人材育成を兼ねた「地域おこし協力隊」を取り入れることとしました。また、子宮頸がんを始めとする各種予防接種助成も拡充し、健康予防対策の充実を図っていきます。

【問合せ】

総務課（42） 3963

平成23年度会計別予算額 総額 61億9,048万円

一般会計	33億9,000万円
水道事業会計	1億6,126万円
温泉事業会計	6,581万円
町営宿泊施設	
伊豆まつざき荘事業会計	3億5,400万円
国民健康保険特別会計	12億2,795万円
介護保険特別会計	8億4,983万円
後期高齢者医療特別会計	1億515万円
岩地集落排水事業特別会計	723万円
石部集落排水事業特別会計	586万円
雲見集落排水事業特別会計	2,339万円



※金額は表示単位未満を四捨五入したものです。

主な増減要因

- (増) 民生費 障害者自立支援給付費など社会保障費の増
- 土木費 松崎地区浸水対策工事、道路維持工事の増
- 衛生費 焼却施設ろ布交換工事や子宮頸がんワクチン等接種事業の増
- (減) 災害復旧費 漁港災害復旧事業の完了に伴う減(皆減)
- 教育費 松崎小学校大規模改修事業の完了による減
- 農林水産業費 団体営基盤整備事業の完了による減

一般会計 主な新規事業等

活力ある産業づくり

事業名	予算額	事業概要	担当課
地域経済振興事業	600	住宅リフォームに対する助成	企画観光課
水産物供給基盤機能保全計画策定	560	雲見漁港の施設長寿命化計画策定	産業建設課
海水浴場監視業務	510	ライフセーバーによる町内4海水浴場の監視業務委託	企画観光課
農業後継者対策事業	168	新規就農者・農業後継者に対する助成	産業建設課
農地活用条件整備事業	100	新規就農者の機械器具購入等に対する助成	産業建設課

安全で快適な居住環境づくり

事業名	予算額	事業概要	担当課
災害対策用資機材購入	571	炊き出し器・リヤカー他	総務課
治水対策調査事業	540	那賀川水系河口周辺治水対策調査業務委託	産業建設課
住宅用太陽光発電システム設置事業	200	住宅用ソーラー発電設備設置費用助成	生活環境課

やさしさのある健康と福祉づくり

事業名	予算額	事業概要	担当課
各種予防接種費助成事業	2,046	子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌・インフルエンザ	健康福祉課
こども医療費助成事業	1,477	平成22年10月から助成対象を未就学児から中学生に拡大	健康福祉課
火災警報器給付事業	60	高齢者のみでかつ住民税非課税世帯への火災警報器取付費助成	健康福祉課

みんなが創るまちづくり

事業名	予算額	事業概要	担当課
緊急雇用創出事業	2,092	観光地美化 固定資産税地図情報作成 町有林間伐	企画観光課他
地域おこし協力隊事業	350	都市住民を地域の新たな担い手として誘致	企画観光課
第5次総合計画策定事業	310	平成25年度～平成34年度までの10カ年計画の策定	企画観光課

主な建設事業

事業名	予算額	事業概要	担当課
海洋センター大規模改修工事	5,000	上屋シート取替・鉄骨塗装他	教育委員会
松崎地区浸水対策工事	2,000	西区・中区地内 水路断面改良 L=154m	産業建設課
町道江奈門野線防災工事	2,000	江奈地内 落石防止柵工 L=200m	産業建設課
雲見千貫門遊歩道改修工事	2,000	雲見地内 落石防止柵工	企画観光課
雲見公衆トイレ整備工事	1,650	雲見地内 木造平屋建 40m ²	企画観光課
消防ポンプ庫建設工事	1,500	第1分団第1小隊ポンプ庫 鉄骨2階建て 延床面積 76.8m ²	総務課
松崎小学校グラウンド芝生化事業	700	施工面積 1,900m ²	教育委員会

自動放送される情報の種類

国民保護関係情報	武力攻撃事態における警報 (ゲリラ等による攻撃)
	武力攻撃予測事態における警報 (航空攻撃)
	弾道ミサイル攻撃に係る警報
	緊急対処事態における警報 (大規模テロ)
緊急地震速報	推定震度5弱以上 ※ただし、同報無線の起動に約15秒かかるため、情報受信から地震発生までの猶予が20秒以内のものについては放送されません。
地震津波情報	大津波警報
	津波警報
	津波注意報
	東海地震の予知情報
	東海地震の注意情報
気象情報	土砂災害警戒情報

※震度情報については、今までどおり、町の地震計を活用し、震度4以上を観測した場合に自動放送を行います。

全国瞬時警報システム(J-ALERT)の運用開始について

松崎町では、平成23年4月1日から全国瞬時警報システムの運用を開始しました。

全国瞬時警報システムとは、津波情報や緊急地震速報、国民保護情報といった対処に時間の余裕がない事態が発生した場合に、消防庁(国)が人工衛星を用いて発信した情報を受け、町の同報無線が自動的に起動し、その情報を即時に放送することのできるシステムです。

松崎町で、全国瞬時警報システムを活用し、同報無線により自動放送される情報は次の表のとおりです。

地震災害に備えて

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による多くの被災地の状況が、テレビ・ラジオ等で報道されています。静岡県においても以前から、東海地震がいつ起きてもおかしくない状況だと言われております。もう一度、防災対策の確認をお願いします。

町指定の広域避難地

- 松崎高等学校
- 松崎町勤労者体育センター
- 旧中川小学校
- 旧岩科小学校
- 旧三浦小学校

町は以上の5カ所を広域避難地に指定しています。しかし、突然発生した地震による津波等で広域避難地に避難する猶予がない場合があります。その時は、すぐに高台や近くの津波避難ビルなど鉄筋コンクリート造りの建物

の上階に避難してください。

津波避難ビル

- 役場、学校など町管理施設
- 伊東園ホテル
- 松崎十字の園
- など

食料・飲料水の備蓄

大地震が起きた直後、伊豆地域は道路が寸断され、他の地域からの支援をすぐには受けられないことが予想されます。支援が受けられるまでの食料を各家庭で蓄えておきましょう。

○食料

- ・7日分(うち、非常食3日分)程度

○飲料水

- ・1人につき、最低1日3リットル

※赤ちゃんのいる家庭は、ミルクや離乳食、オムツ等を追加しましょう。

※その他、家庭の事情により備蓄品を追加しましょう。

【問合せ】

総務課(42) 3963

平成23年3月24日から「東海地震観測情報」を 「東海地震に関連する情報」に名称変更しました

これまでの「東海地震観測情報」は、発表頻度が少なく、日ごろ馴染みのない情報が突然発表されると、「何か大変なことが起こるのか？」と皆様に不安を与えてしまうため、「東海地震に関連する調査情報」に名称を変更し、「東海地震に関連する調査情報」（防災対応が必要ない情報）を追加することによって、平常時からこの名称に接する機会を増やし、情報発信時の混乱を少なくすることを目的にしています。

情報の発表

「東海地震予知情報」および「東海地震注意情報」が発表された場合は、同報無線から自動放送されます。

「東海地震に関連する調査情報」は、定例と臨時の2種類があります。

定例では、毎月の定例の地震防災対策強化地域判定会において評価した「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」の調査結果、臨時では、観測データに通常とは異なる変化が観測された場合、その変化の原因についての調査の状況が発表されます。

カラーレベル

これまで、「東海地震予知情報」は赤、「東海地震注意情報」は黄、「東海地震観測情報」は青と3色に色分けして、情報を分かりやすくお伝えしてまいりましたが、名称変更後も従来の色を受け継いだ「カラーレベル」を導入します。

【問合せ】

総務課（42） 3963

気象庁が発表する「東海地震に関連する情報」

情報名	主な防災対応等
東海地震予知情報 東海地震が発生するおそれがあると認められ、「警戒宣言」が発表された場合に発表される情報です。 （カラーレベル 赤）	「警戒宣言」に伴って発表 ●警戒宣言が発せられると… ○地震災害警戒本部が設置されます。 ○津波や崖崩れの危険地域からの住民避難や交通規制の実施、百貨店等の営業中止などの対策が実施されます。 住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、東海地震の発生に十分警戒して、「警戒宣言」および自治体等の防災計画に従って行動してください。
東海地震注意情報 観測された現象が東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に発表される情報です。 （カラーレベル 黄）	東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に発表 ●東海地震に対処するため、以下のような防災の「準備行動」がとられます。 ○必要に応じ、児童・生徒の帰宅等の安全確保対策が行われます。 ○救助部隊、救急部隊、消防部隊、医療関係者等の派遣準備が行われます。 住民の方は、テレビ・ラジオ等の情報に注意し、政府や自治体などからの呼びかけや、自治体等の防災計画に従って行動して下さい。
東海地震に関連する調査情報 東海地震に関連する現象について調査が行われた場合に発表される情報です。 （カラーレベル 青）	臨時 観測データに通常とは異なる変化が観測された場合、その変化の原因についての調査の状況を発表 ●防災対応は特にありません。 ●国や自治体等では情報収集連絡体制がとられます。 住民の方は、テレビ・ラジオ等の最新の情報に注意して、平常通りお過ごしください。 定例 毎月の定例の判定会で評価した調査結果を発表 ●防災対応は特にありません。 日ごろから東海地震への備えをしておくことが大切です。

各情報発表後、東海地震発生のおそれがなくなると判断された場合は、その旨が各情報で発表されます。

国民健康保険の 財政状況について

国民健康保険のしくみ

国民健康保険は、加入者の皆様が病气やけがのときに安心して医療が受けられるように、国民健康保険税(以下「国保税」)を出し合い、必要な医療費に充てて相互に助け合う医療保険制度です。

財政運営は、特別会計を設けて独立採算で経理を行っていますが、他の会計とは異なり、加入者が病院等で受診した医療費の状況に応じて変動する歳出に見合った歳入を確保する必要があります、歳入が少ないからと言って歳出を抑えることができないという性質をもっています。

国民健康保険財政の現状

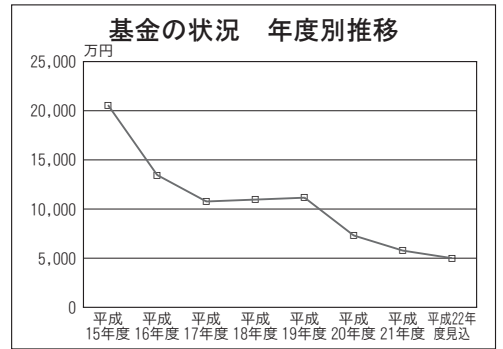
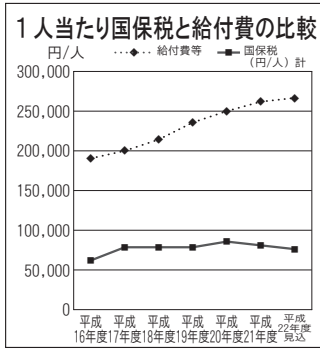
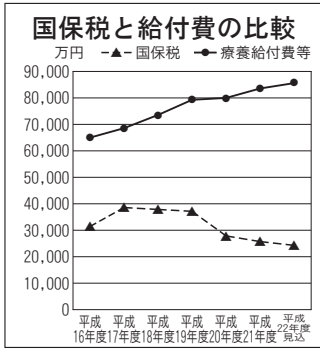
松崎町の国民健康保険加入者は、平成23年1月31日現在で1,684世帯、3,087人が加入しており、町全体の約39%になります。

国民健康保険加入者の高齢化や医療技術の高度化などにより、医療費は急速に増加しています。一方で長引く不況

の影響により加入者の所得が減少し、国保税収入は減少しています。

平成21年度決算において、単年度収支では赤字となりました。歳出に係る歳入の不足分は、基金を取り崩して補っています。

しかし、平成15年度に2億円以上あつた基金も、平成22年度には約5,000万円にまで減少しています。



今後の国保財政

平成22年度の加入者1人当たりの医療費は約31万円となる見込みで、前年より3割以上増加しています。今後このような財政状況が続けば、基金も底をつき、国保会計は破綻してしまいます。

財政の健全化のために

一・医療費の節約

① 特定健診・がん検診等の受診率の向上

健診は、病気の早期発見、早期治療に役立ちます。重症化を防ぐことにより、医療費の節約につながります。

また、年に1度は特定健診・がん検診を受診して、生活習慣の見直しや健康管理をしましょう。

② 重複受診・頻回受診対策

複数の医療機関を同じ病気で受診したり、頻繁に受診したりすることは、控えましょう。また、休日や夜間など、時間外受診は、割増料金で医療費が高くなります。コンビニ受診は控えましょう。

③ ジェネリック医薬品の推進

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、開発費が低く抑えられるため、低価格です。医師や薬剤師に相談し、有効に活用しましょう。

二・財源の確保

国保税は、医療費に充てる大切な財源です。忘れずに納付をお願いします。

それでも、歳入が不足する場合には、国保税を上げざるを得なくなりますが、医療費の状況等を適確に把握し、税率を設定していくこととなります。医療費が下がれば、それだけ、国保税の上昇も抑えることができます。

加入者の皆様の健康な生活を支え、安心して医療サービスを受けられるように、ご理解と協力をお願いします。

【問合せ】

健康福祉課 (42) 3966

ねんきんネット について

平成23年2月28日から「ねんきんネット」サービスが開始になりました。

「ねんきんネット」は年金加入者や受給者の方が、いつでもご自身の年金加入記録や将来の年金額の試算をインターネットで確認することができます。

インターネットの利用が難しい方は、お近くの年金事務所または役場で年金記録をご確認いただけます。

【必要なもの】

- ・印鑑
- ・基礎年金番号または照会番号がわかるもの
- ・本人確認ができるもの(運転免許などの顔写真付きのもの。写真付きでない場合は、保険証、年金手帳など2種類のものが必要です。)

※本人以外の方が申込み場合は、委任状が必要です。

【問合せ】

三島年金事務所
055(973) 1444
役場健康福祉課
0558(42) 3966

あなたは大丈夫？ 消費者トラブルにご用心！

高齢者の消費者トラブル

高齢者の消費者被害に関する相談が、全国の消費者センターに数多く寄せられています。

高齢者は3つの不安（お金、孤独、健康）を持っていると言われています。悪徳業者は、この不安を言葉巧みにあおり、親切にして信用させ、年金・

貯蓄などの大切な財産を狙っています。

また、高齢者は自宅にいたことが多いため、訪問販売や電話勧誘販売による被害が多いのも特徴です。

さらに、悪徳業者は、視覚や聴力機能の衰えという身体的特徴につけこみ、高齢者をトラブルに巻き込みます。

消費者トラブル回避3カ条

一、今自分にとって本当に必要な商品かどうかよく考えて！

その商品が、今本当に必要としているものか。金額は一般的に市場に出回っているものと同等程度のものか。高額商品の場合は、金額に見合った効果が得られるものか。よく考えて契約をしましょう。

一、まず疑う！

会ったばかりの人を安易に信用していませんか？電話勧誘や訪問販売は非常に危険です。信用する前に、疑ってかかることも必要です。また、その場で、一人で決めてしまうのではなく、家族や友達に相談してみましょう。

一、一人で悩んでいないで誰かに相談！

トラブルに遭っていても、「相談するのは恥ずかしい」と思っていないですか？それは大きな間違いです。個人情報もしっかり守られます。また、「どうしたらいいかわからない」という方も多いようですが、トラブルに遭ったことに気づいたら、まず誰かに相談してみましょう。家族、友達、消費者センター、誰でも結構です。一人で抱え込んではいけません。

トラブルの手口

訪問販売	販売業者が消費者の自宅を訪問し、商品やサービスを勧誘・販売する方法。強引な勧誘や長時間に及ぶ勧誘など、問題も多い。
次々販売	一人の消費者に次から次へと契約させる販売方法。同じ商品または異なる複数の商品を次々に契約させるケースや、複数の業者が次々に契約させるケースなどがある。
利殖商法	「値上がり確実」「必ず儲かる」など、利殖になることを強調して投資や出資を勧誘する商法。詐欺まがいのものが多く、全損になる可能性もある。
販売目的隠匿	商品やサービスの販売であることを、意図的に隠して消費者に近づき、不意打ち的に契約させようとする販売方法。
二次被害	一度被害にあった人を再び勧誘して二次的な被害を与えること。「以前契約した資格講座を解約してあげる」「以前契約した土地（原野）を測量し直せば転売できる」など、以前の悪質商法被害の契約をつかって再度契約を迫る。
点検商法	商品や設備の「点検に来た」と言って訪問し、「水質に問題がある」「布団にダニがいる」「家の土台が腐っている」などと、真実と異なることを言って、その対策になると称する商品やサービスを販売する商法。
当選商法	「当選した」「景品があたった」「あなただけが選ばれた」などと、特別な優位性を強調して消費者に近づき、商品やサービスを販売する商法。
無料商法	「無料サービス」「無料招待」「無料体験」など、「無料」であることを強調して勧誘し、最終的に商品やサービスを購入させる商法。
SF(催眠)商法	閉め切った会場に人を集め、日用品などをタダ同然で配って雰囲気盛り上げた後、最終的に高額な商品を契約させる商法。

高齢者だけではない

消費者トラブルの中で、一番多いのは、高齢者が契約者となっているトラブルですが、高齢者でなくても、トラブルに巻き込まれる可能性は、大いにあります。

エステの契約や資格講座の契約、クレジット契約や多重債務など、私たちの身の回りでは、いつ消費者トラブルが起きてもおかしくはありません。

「私は大丈夫！」と自信を持って人ほど、実は、ト

トラブルに巻き込まれやすいとも言われています。

上の3カ条を良く理解して、トラブルに遭わない、賢い消費者になりましょう。



消費者トラブルで

お困りの際は：

東部県民生活センター

消費生活相談窓口

055(952)2299

東部県民生活センター

賀茂駐在

(24)2299

消費者ホットライン

0570(064)370

松崎警察署

(42)0110

松崎町企画観光課

(42)3964

選挙する あなたも政治の 主人公

4月には、静岡県議会議員と松崎町議会議員の選挙があります。

	静岡県議会議員	松崎町議会議員
投票日と投票時間	4月10日(日) 午前7時～午後7時	4月24日(日) 午前7時～午後7時
	※門野と三浦地区は、午前7時から午後6時までとなりますので、ご注意ください。	
投票できる人	平成3年4月11日までに生まれた人	平成3年4月25日までに生まれた人
	※詳しくは選挙管理委員会へお問い合わせください。	
投票する場所	投票所入場券に該当する投票所が記載されていますのでお確かめの上、投票にお越しく下さい。	

期日前投票制度

投票日に仕事や旅行、通院などで投票所に行けない場合は、期日前投票制度をご利用ください。

※ご不明な点は、選挙管理委員会（TEL 4 2 - 1 1 1 1）までお問い合わせください。

【問合せ】
健康福祉課（42）3966



3月18日(金)、ゆきさんの自宅を齋藤町長が訪問し、祝い金と記念品を贈呈して、100歳の誕生日をお祝しました。
齋藤町長からお祝いの言葉を受けたゆきさんは、「長生きの秘訣は、3食きちんと食べることです。」としっかりした口調で応えてくれました。

白井ゆきさん(東区)
(明治44年3月18日生)

100歳のお祝い

町の人事について

《退職》3月31日付け

生活環境課長

山本 和夫

生活環境課クリーンピア松崎

渡辺 重夫

教育委員会事務局共同調理場

鈴木 智恵子

《採用》4月1日付け

道 部

齋藤 あおい

窓口税務課課税係

【問合せ】

総務課（42）3963

暗がりに灯のともるやうなやさやかな
出来ごとなれど嬉しさの湧く
西風の吹きたる朝はもくれんの
花芽のやうな帽子をかぶらん
網一式すべてを貴社にさしあげむ
われの辞めたる苦勞をそへて
話しかけくれるやうなりほほゑみの
義母の遺影に心やすまる
川の面にゆらぐ木影も薄穂も
冬の一日を穏やかに見す
目を凝らすほどに数増す冬の星は
底より生まるるやうに輝く
西風の止みて夕陽に光る海
明日には船を下ろせると言ふ
黄昏の対岸の街ほのぼのと
波間に浮かび心くすぐる

土屋 君子

岡村 芳子

高橋 栄美

堀岡 洋子

山本 智恵子

高橋 百代

杉山 安紀子

細田 光代

松崎文芸

— 短歌 —

～ まちのできごと ～

2/26 松崎町B&G海洋センター杯グラウンドゴルフ大会



総合グラウンドでは、松崎町B&G海洋センター杯グラウンドゴルフ大会が開催され、町内外の小学生から高齢者まで123人が参加し、世代間で交流しながら競技しました。

3/6 棚田百笑くらぶ「ホタルの幼虫を放流」



石部の棚田では、町内の小学生と保護者約20人が参加して、富士常葉大学社会環境学部の山田辰美教授の指導の下、町内で採取したゲンジボタルの卵から育てた幼虫100匹を放流しました。

3/1～7 春の全国火災予防運動



町内各地区では、春の全国火災予防運動に合わせ、火災発生時に迅速な初期消火活動が実施されるように、消防団員の指導による消火栓取扱い訓練が行われました。

3/17 交通指導員壬生守さんお別れ会



松崎小学校体育館では、今年度で交通指導員を退任する壬生さんのお別れ会が行われました。壬生さんには、13年の永きにわたり、児童の登校を見守っていただきました。

東北地方太平洋沖地震

3月11日（金）午後2時46分頃に東北地方太平洋沖地震が発生しました。

この地震は、日本での観測史上最大規模を記録する激震の後、10メートルを超える津波が押し寄せ、多くの方々の命や生活が奪われました。

この地震により被災されました皆様には、心よりお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い復興をお祈りいたします。

松崎町においても、大津波警報が発令され、沿岸部に住む方々に避難勧告を発令しました。幸いにして、被害をもたらすような大きな津波は到達せず、町内での被害はありませんでした。

しかしながら、松崎町を含む静岡県は、東海地震の発生が危惧されています。

東海地震が発生した場合、地震発生後、数分間に6メートルを超える津波が到達すると予想されています。

想定される東海地震が発生した場合には、建物の倒壊や津波により、水道や道路の寸断、同時多発火災などの被害が広範囲に広がり、支援が受けられるようになるまで数日の時間がかかります。

各家庭におかれましても、食料や飲料水などの備蓄をしておきたいと思っております。

町では、今回の地震を教訓に、もう一度、防災体制を見直し、警察署や消防署などの関係機関との連絡体制のさらなる強化を図り、災害に強い町づくりを目指してまいります。

松崎町長

齋藤 文彦

町長室からこんにちは ①6

21世紀 松崎町三つの実践運動「あいさつ・返事・後しまつ」

町の人口と世帯

(平成23年2月28日現在)
()内は前月比

総人口	7,970人	(-10人)
男	3,785人	(-8人)
女	4,185人	(-2人)
世帯数	3,141戸	(-2戸)
転入	10人	転出 8人
出生	0人	死亡 12人

町の交通事故

平成23年2月発生分
()内は前年同月比

人身事故	3件	(+2)
物損事故	7件	(±0)
死者	0人	(±0)
傷者	3人	(+2)

戸籍だより (2月届出分)

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
宮内	菅井美智子	87	岩雄
江奈2	金刺はる	90	賢一
中村	白井文枝	71	公彦
江奈2	朝賀仁文	80	富美子
中区	松本菊枝	97	龍夫

地区	氏名	年齢	届出人
江奈2	齋藤八江子	76	克敏
那賀	土屋裕通	54	マリア
石部	關幸平	77	流矢よう子
建久寺	松本邦夫	88	重文
雲見	土屋伊三郎	85	嘉克
北区	肥田謙一	92	勇

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

保健師だより

ウォーキングのすすめ

少しずつ気温も暖かくなり、外で体を動かすのにちょうど良い時期になってきました。みなさんは、最近外で体を動かしましたか？

ウォーキングというと、高血圧や糖尿病などの生活習慣病の改善、ダイエット、ストレス解消に効果があるとされ、身近でいつでも気軽に取り組める運動の一つとして知られています。

効果的にウォーキングをするには、食後30分から1時間程度経ってから、ストレッチなどで体を温めた後、軽息が弾む程度の早歩きで行うのがいいと言われています。

毎日ウォーキングをするのは難しいという方でも、時間に余裕のある時や天気の良い日などに、外に出て散歩をし、季節の草花や景色を楽しむことは、心と体をリフレッシュするという意味でもお勧めです。

まずは、「自分が楽しむ」ということに視点を置いて、外に出て体を動かしてみるのもいいかもしれません。ただし、睡眠不足、食事をきちんと摂れていない、熱っぽいなど体調不良の場合は、無理せずに体を動かすことは控えましょう。

地域交流通信

松本市安曇地区から

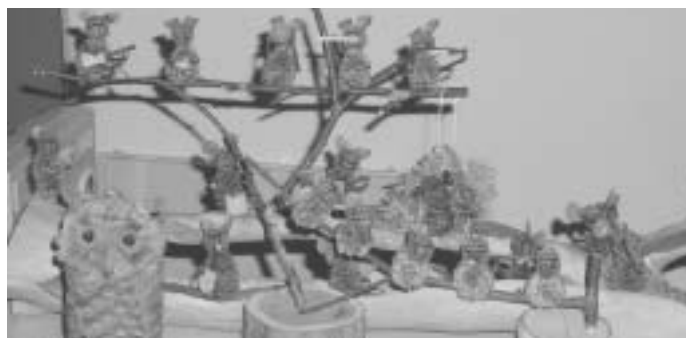
安曇公民館の

事業が決まりました

安曇公民館は、社会教育の一助を担うことを目的に、安曇地区文化祭や奥穂高岳登山など左表のようなさまざまな行事を開催しています。

この公民館の館長に平成17年から就いていただいた松崎町の皆様にも馴染みの深い伴野英男さんが、3月31日をもって退かれます。

退任されても、松崎町との交流には積極的に参加していただきたいと思います。(安曇支所 奥原一郎)



安曇公民館で開催された社会教育で制作された松ぼっくりを使った展示品

平成23年度安曇公民館の主な行事予定

日程	行事名
4月12日	松本市安曇ゴルフ大会
4月24日	安曇地区マレットゴルフ水殿大会
5月20日	安曇地区マレットゴルフ春季大会
6月4日	ウエストン祭記念山行
7月22日	安曇地区マレットゴルフ市街研修、歴史探訪
7月25日 ~ 7月27日	奥穂高岳登山
8月20日	乗鞍サマーセミナー
8月24日	松本市西部地区マレットゴルフ交流会
10月13日	安曇地区マレットゴルフ秋季大会
11月6日	安曇地区文化祭
未定	ソバ打ち講習会(2~3回)
	アースアート講習会(3~4回)
	旧鎌倉街道探訪(2回位)

松崎町ホームページアドレス <http://www.town.matsuzaki.shizuoka.jp/>

広報まつざき

二〇二一年四月一日発行
第五六三号

〒410-1366 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一
☎(五五)四二一三九六四 FAX(五五)四二一三二八三

発行 静岡松崎町
印刷 (株)文寿堂印刷所

編集 企画観光課